# クイック注文+決済pip差注文 MATRIX TRADER for iPad

目次

【クイック注文】決済pip差注文の設定

<u>P2</u>

pip差の数値設定

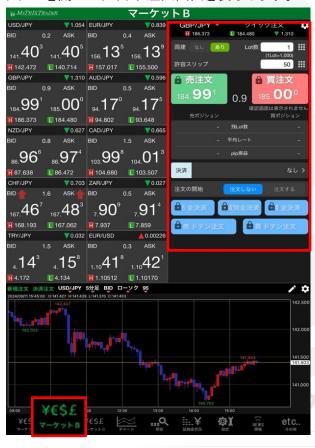
**P8** 

MATREXTRADER

## ■【クイック注文】決済pip差注文の設定

クイック注文と同時にあらかじめ設定しているpip差で決済注文を出すことができます。

①マーケットBを開いてクイック注文画面を表示します。



②クイック注文画面の【決済】をタップすると、決済pip差のメニューが表示されます。



- ③決済注文を出したい内容の【指定する】のボタンをタップすると、pip差の値を入力する欄が表示されます。
  - ※今回は【指値】と【逆指】を選択します。



④ をタップするとスクロールで値を入力できます。



#### ⑤入力が完了したら【閉じる】をタップします。



#### ⑥決済注文が反映されました。

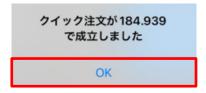


TREXTRADER

- ⑦【注文開始】の【注文する】をタップして、売買ボタンをタップします。
- ※今回は【買注文】をタップします。



⑧約定メッセージが表示されます。【OK】をタップします。



⑨マーケットAを開いて、約定した内容は【ポジション一覧】、決済注文は【注文一覧】から確認できます。



目次

### ■pip差の数値設定

①下部メニューから【設定】をタップします。



②設定画面上部の【通貨ペア設定】のタブをタップして、通貨ペア設定を表示します。

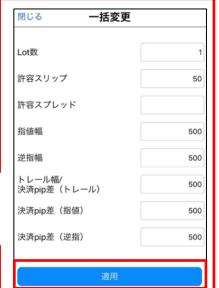


③pip差を設定したい通貨の【決済pip差(指値)】【決済pip差(逆指)】の値を入力します。 ※今回はUSD/JPYのpip差を変更します。



- ※全通貨のpip差を一括で変更したい場合は【一括変更】をタップすると、 一括変更のメニューが表示されます。
- 変更内容を入力して【適用】をタップすると、全ての通貨が変更されます。





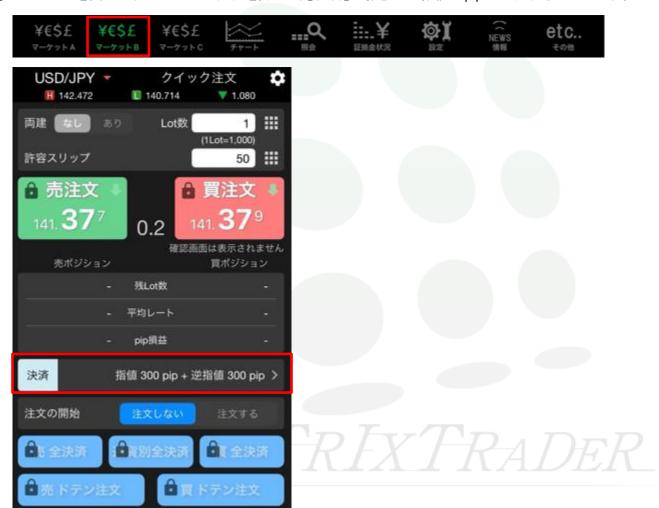
#### ④入力が完了したら、【設定】をタップします。



#### ⑤設定完了のメッセージが表示されます。



⑥マーケットBを開いて、クイック注文画面を見ると、【決済】の指値と逆指値のpip差が反映されています。



<u>目次</u>